

イマドキの地域貢献

僕のカ、役立ててもいいけど!?

7/24(日)
13:30~

「プロボノ」って聞いた事ありますか？

学びながら、働きながら、子育てしながら、退職したあとに、誰もがちょっとした空き時間を使って、社会の役に立てたらより良い社会になるのでは。町会やNPOなど地域活動団体も「プロボノ」を取り入れてみませんか？「住みたい街」を自分が主体となって動き創っていきましょう！



13:30~

東京都における高齢化の現状と課題 & 東京ホームタウンプロジェクトについて

講師

東京都福祉保健局高齢社会対策部
在宅支援課在宅支援担当 西沢 佳氏

「いくつになっても、いきいきと暮らせるまちをつくる」が合言葉。東京の強みである活発な企業活動や多くの人材が持つ豊富な経験と知識を活かし、地域の助け合い活動や高齢者の社会参加を促進するプロジェクトをご紹介します。



東京都福祉保健局



東京ホームタウン
プロジェクト

14:40~

NPOや地域活動団体、プロボノ両者にWin-Winの関係性とは

講師

NPO 法人サービスグラント代表 嵯峨 生馬氏

2005年にサービスグラントを立ち上げ、仕事の経験・スキルを活かした社会貢献活動「プロボノ」の運営に取り組む。著書に『プロボノ』他。専修大学大学院客員教授。



15:40~

交流会

「地域でプロボノとして活動してみたい！」
「地域活動をする中で、こんなことに困っている！」
相互にアドバイスをし合ったり、情報共有を進め、横のつながりをつくりましょう。

「プロボノ」とは…

「公共善のために」を意味するラテン語「Pro Bono Publico」を語源とする言葉で、【社会的・公共的な目的のために、職業上のスキルや専門的知識を生かしたボランティア活動】を意味します。近年、日本国内でもプロボノに対する社会的関心は急速に高まりを見せており、新しい社会貢献のあり方として注目を集めています。

日 時：2016年7月24日(日) 13:00 開場 (13:30~16:30)

場 所：板橋区役所食堂 南館1F(板橋区板橋 2-66-1 カフェダイニング仲宿)

●「都営三田線」板橋区役所前駅 A2 口徒歩1分 ●「東武東上線」大山駅 北口徒歩11分

申込先：<https://goo.gl/TprZIC> 03-6906-6578 itabashi.cs@gmail.com

参加費：1,000円

(電話受付 11~17時)

主催：いたばしコミュニティスペース連絡会 後援：いたばし総合ボランティアセンター / 板橋区社会福祉協議会



Supported by
日本財団
THE NIPPON
FOUNDATION